

風立ちぬ

風の街の中学校の窓から

庄内町立立川中学校
学校だより
2015. 4. 22

文責：校長 石崎幸宏

新入生33名を迎え、全校134名 平成27年度をスタート！（その1）

33名の新入生を迎え、平成27年度の立川中学校がスタートしました。4月28日には正式に所属する部活動も決まり、いよいよ本格的な中学校生活が始まります。

また、2、3年生は進級したそれぞれの学年で、新たな気持ちで今年度の目標を立て、どの生徒も意欲的に学習や部活動に取り組んでいます。

特に3年生は、自分自身のことだけでなく、学校を牽引する学年として、その役割と責任の重さを自覚して、これまでの伝統を引き継ぎ・発展させ、新たな学校を創り上げていこうという意気込みと後輩達への気配り・心配りを強く感じ、大いに期待しているところです。



どんな機会と場においても立川中生が意識していく「**伝統的校訓**」と学校全体でめざす「**学校教育目標**」について紹介します。

○伝統的校訓

「文武両道」 「為せば成る」

○学校教育目標

大きな夢をいだき 未来にはばたく 立中生の育成
立中は つよく かしこく あたたく

《入学式 新入生代表「誓いのことば」より》

3週間前、私達は立川小学校を卒業し、中学生として新たな1歩を踏み出す時がきました。私達が小学生の時から交流があり、礼儀正しく、楽しそうに中学校生活を送る先輩方の一員になれること、伝統ある立川中学校に入学することができ、うれしい気持ちでいっぱいです。それと同時に、気持ちを入れかえ、立川中学校の生徒として、がんばっていこうという思いを強くしました。

これからの中学校生活では、運動会や文化祭など、楽しいことがたくさんあると見聞きました。しかし楽しいことだけではなく、時には大きなかべが立ちはだかる事もあるでしょう。でも、この学年なら協力してそのかべを乗り越えていけると信じています。みんなで切磋琢磨しながら、進み続けていきたいです。

私は、中学校生活を送っていく中で、校訓の「文武両道」を目標にしていきたいと考えています。部活動では、先輩方を見習い、つらくてもあきらめず、自分自身を高めていこうと思います。勉強は、どんどん難しい内容になっていきます。量も増え、授業のスピードも速くなります。先生の話を中心に聞き、ポイントを整理しながら、自分でも工夫して勉強に取り組みたいです。小学校で習ったことを基礎に、予習・復習をしっかりして、勉強に励んでいきたいと思っています。

私は、この3年間を、自分が進むべき道を決める3年間にしたいと思っています。その中で立ち止まり、迷い、考えることもあるでしょう。自分達だけでは、乗り越えることができないことがあるかもしれません。そんな時は、先生方、先輩方、ご指導くださるようお願いいたします。

私達は、これから自分達の夢に向かって、1歩ずつ、挑戦を積み重ねていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度も変わらぬご支援ご協力を
よろしく願いいたします。

立川中のホームページ「職員室のつぶやき」→
にアクセスできます。

